

11月8日は いい歯の日



日本歯科医師会PRキャラクター
「ご当地よ坊さん」(佐賀県版)

80歳になっても 自分の歯を 20本以上残そう!

お口の中の健康は歯周病の予防になり、生活習慣病の予防にもつながります。また、自分の歯で食べることは人生の楽しみであり、よく噛んで食べることは肥満対策にも効果的です。1年に一度は必ず、かかりつけ歯科医院で定期健診を受けましょう。

かゆいところに手が届く
佐賀県歯科医師会の
ホームページを
リニューアルしました!!

日曜日だけど、
診てくれる歯医者さん
ある



佐賀県歯科医師会



「かかりつけ歯科医」を持ちましょう

佐賀県歯科医師会では「かかりつけ歯科医」の普及に力を入れています。高齢化社会が進む中、年をとっても病気にかからず、健康を維持することが大切です。そのためには、「口の健康」を保つことが重要です。高齢になると、食べ物の飲み込みが悪くなる方が増えます。口をあまり使わなくなると流動食や経管栄養になり、体が弱ります。そうならないためにも定期的に歯科医院で健診を受けていただければと思います。一番大切なことはライフサイクルを通したお口の健康管理です。妊娠の時期から母胎のお口の管理、お口の健康についての知識を深めることも母親として大切なことです。



佐賀県歯科医師会会長
寺尾隆治

このようなライフサイクルを通して県民の皆さんが気兼ねなく、何でも相談できるような「かかりつけ歯科医」を目指し、県歯科医師会では会員研修を実施しています。また、健診や診療結果などを記録できる「笑顔とお口の健康づくり手帳」やステッカーの製作も進めています。

「お口の健康」を保つことが全身の健康を保つことにつながります。それぞれの家庭でぜひ、「かかりつけ歯科医」をお持ちください。

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

佐賀県歯科医師会 <http://www.saga-dental.or.jp/>

